

第4期豊田市市民活動促進計画の具体的取組について

基本方針① 市民が、市民活動を知る・参加するきっかけをつくります

1-1 誰もが市民活動情報にふれることができる情報の発信

取組（1）：市民活動情報の収集・整理

事業名	内容	令和4年度の実績
市民活動情報データベース化	市民活動にかかわる情報を収集し、データベース化を実施	活動団体の情報や市民活動情報を市民活動情報サイトに掲載

取組（2）：効果的な市民活動情報の発信

事業名	内容	令和4年度の実績
広報紙「つなぐ」発行	とよた市民活動センターの広報紙を発行し、市民活動情報を提供	広報紙を年6回（3,500部/回）発行し、市民活動情報やセンター事業情報を発信
市民活動情報サイトによる情報発信	市民活動情報サイト（とよた市民活動センターホームページ）を見やすくリニューアルを行い、市民活動情報の掲載とプラットフォーム化	市民活動情報サイトのリニューアルを実施し、団体検索やユーチューブ連携等を強化
スマイルゆうネット	スマイルゆうネット（トヨタグループボランティアネットワークシステム）と連携し、ボランティア情報等を発信	市民活動情報サイトとスマイルゆうネットが連携し、ボランティア・イベント情報を発信
広報力向上セミナーの開催	市民活動団体を対象とした広報セミナーを開催	団体活動のPR等に活用するための動画制作講座を開催
退職予定者への情報発信	企業の退職予定者説明会等を利用して市民活動情報を発信	シニアアカデミー等にセカンドライフガイドブックを配布

1-2 誰もが市民活動に参加できる機会の提供

取組（1）：市民活動を体験できる機会の提供

事業名	内容	令和4年度の実績
市民活動体験支援事業	誰もが市民活動を知り、参加体験ができる取組を実施	とよたつながる博（105プログラム、参加者1,679人）を開催し、市民活動を知る・体験できる場を提供
シニアアカデミー	高齢者の市民活動や生きがいづくりを促進するための学び・相談・情報提供等の支援を実施	通年コース、専門コース、はじめの一歩講座を開催し、学びをきっかけとした市民活動・地域活動の実践と活動支援を実施

取組（2）：社会課題に気づく場の提供

事業名	内容	令和4年度の実績
市民交流カフェの開催	世代や性別、職種などジャンルを超えた多様な価値観を持つ人が気軽に来て気軽に話し合えたり、活動者から直接話を聞ける場や、社会課題に自然と気がつく場を提供	活動者・団体・企業などの多様な主体がつながる場を提供（年度内実施予定）
社会課題講座の開催	社会課題をテーマとした講演会や講座を開催	多様な主体で構成されたワーキングで市の社会課題を題材としたSDGsカードゲーム（豊田市版）を作成

1－3 市民活動を始めやすい環境の整備

取組（1）：活動を始めるための支援事業の充実

事業名	内容	令和4年度の実績
市民活動相談事業	市民活動に関する多様な相談に対応する。また、活動場所としての施設を提供	市民活動に関する多様な相談への対応、活動場所の提供を実施
市民活動促進補助金（はじめの一歩部門）	市民活動を始めようとする団体や経営基盤の弱い団体に対し、補助金を交付	10団体（1年目：9団体、2年目：1団体）に補助金を交付
シニアアカデミー（再掲1－2）	高齢者の市民活動や生きがいづくりを促進するための学び・相談・情報提供等の支援を実施	※1－2掲載済
プロボノプロジェクト	社会人によるボランティア（プロボノ）参加の場を創出し、市民活動団体が行う「共働によるまちづくり」活動を促進	プロボノ15人と3団体をマッチングし、団体が抱える課題解決を実施

取組（2）：利用しやすい活動場所の提供

事業名	内容	令和4年度の実績
市民活動見せますSHOW	市民活動を知ってもらうため、ペデストリアンデッキ等のまちなかを通行する人に向けて、発表、出展、ワークショップ等を開催	ペデストリアンデッキ等で活動団体の発表会を開催
活動スペースの貸出	活動スペース（ホール・研修室・会議室・活動室（2室）・作業室）の貸し出しや、オンライン活動のサポート等を行い、市民活動団体を支援	活動スペースの貸し出しを実施（オンライン活動サポートはニーズがなく未実施）
交流館運営事業	豊田市交流館運営基本方針に沿った交流館運営を実施し、地域の拠点施設として、市民活動の促進や市民の活躍を支援	交流館を運営し、市民活動の促進や市民の活躍を支援

基本方針② 市民活動者・団体が、活動を継続・発展させるための支援をします

2－1 組織力強化を支援する仕組みの整備

取組（1）：人材や運営に関する支援策の充実

事業名	内容	令和4年度の実績
運営力向上支援事業	組織運営に関する各種セミナー（資金調達方法・事業承継・マネジメント能力向上等）を開催し、活動団体の運営力向上を支援	組織運営講座、クラウドファンディング講座を実施
プロボノプロジェクト（再掲1－3）	社会人によるボランティア（プロボノ）参加の場を創出し、市民活動団体が行う「共働によるまちづくり」活動を促進	※1－3掲載済
新しい生活様式（ニューノーマル）への対応	新しい生活様式（ニューノーマル）における活動事例紹介や、有益な情報を提供	未実施（団体はリアル活動に回帰傾向にあるため）

取組（2）：資金確保に関する支援策の充実

事業名	内容	令和4年度の実績
市民活動促進補助金 (活動ステップアップ部門・新規事業チャレンジ部門)	市民活動団体が、活動の継続・活性化を目指したり、多様化する課題に取り組む新たな事業を行う場合に補助金を交付	活動ステップアップ部門2団体に補助金を交付
助成金情報の提供	市民活動団体へ各種助成金情報を提供	市民活動情報サイト等に助成金情報を随時掲載

基本方針③ 市民活動支援拠点の共働連携・コーディネート機能を強化します

3-1 効果的な課題解決に向けた多様な主体の共働の仕組みづくり

取組（1）：多様な主体の交流の場づくり

事業名	内容	令和4年度の実績
とよた活動応援ネットワーク・中間支援コア会議	多様な主体を対象とした意見交換会等の交流ができる機会を提供	ボランティア情報や中間支援組織の連携に関する情報等の意見交換会を実施(計6回)
テーマ型団体と地縁組織の交流会	テーマ型と地縁組織の交流する機会を提供	交流館と市民活動センター相互理解のための研修実施
市民活動体験支援事業 (再掲1-2)	誰もが市民活動を知り、参加体験ができる取組を実施	※1-2掲載済

取組（2）：多様な主体との共働事業の推進

事業名	内容	令和4年度の実績
共働事業提案制度	市民活動主体の事業提案を共働で事業実施するための制度の運用、研修を実施	市民活躍支援課・市民活動センターでの相談体制の構築(相談件数:11件) SDGsを共通言語とした多様な主体(企業・NPO団体・教育機関・行政)同市の交流会の実施(延べ98名参加)

3-2 市民活動支援拠点の機能強化

取組（1）：中間支援組織等によるコーディネート機能の充実

事業名	内容	令和4年度の実績
とよた活動応援ネットワーク・中間支援コア会議(再掲3-1)	多様な主体を対象とした意見交換会等の交流できる機会を提供	※3-1掲載済
市民の活躍機会のコーディネート	交流館をはじめとした中間支援組織による市民の活躍機会のコーディネートを実施	中間支援コア会議等で出た市民活動に関する情報を情報サイトに掲載しコーディネートを実施
ボランティアセンターとの連携	各ボランティアセンターと連携し、市民活動をマッチング	トヨタ自動車・トヨタ紡織等のボランティアセンターと連携し、プロボノプロジェクトを実施